中央林間東自治会2026年度第二回班長組長会議

第一回班長組長会議は
「自助」でしたね。

今日のKeywordは

「共助」

です

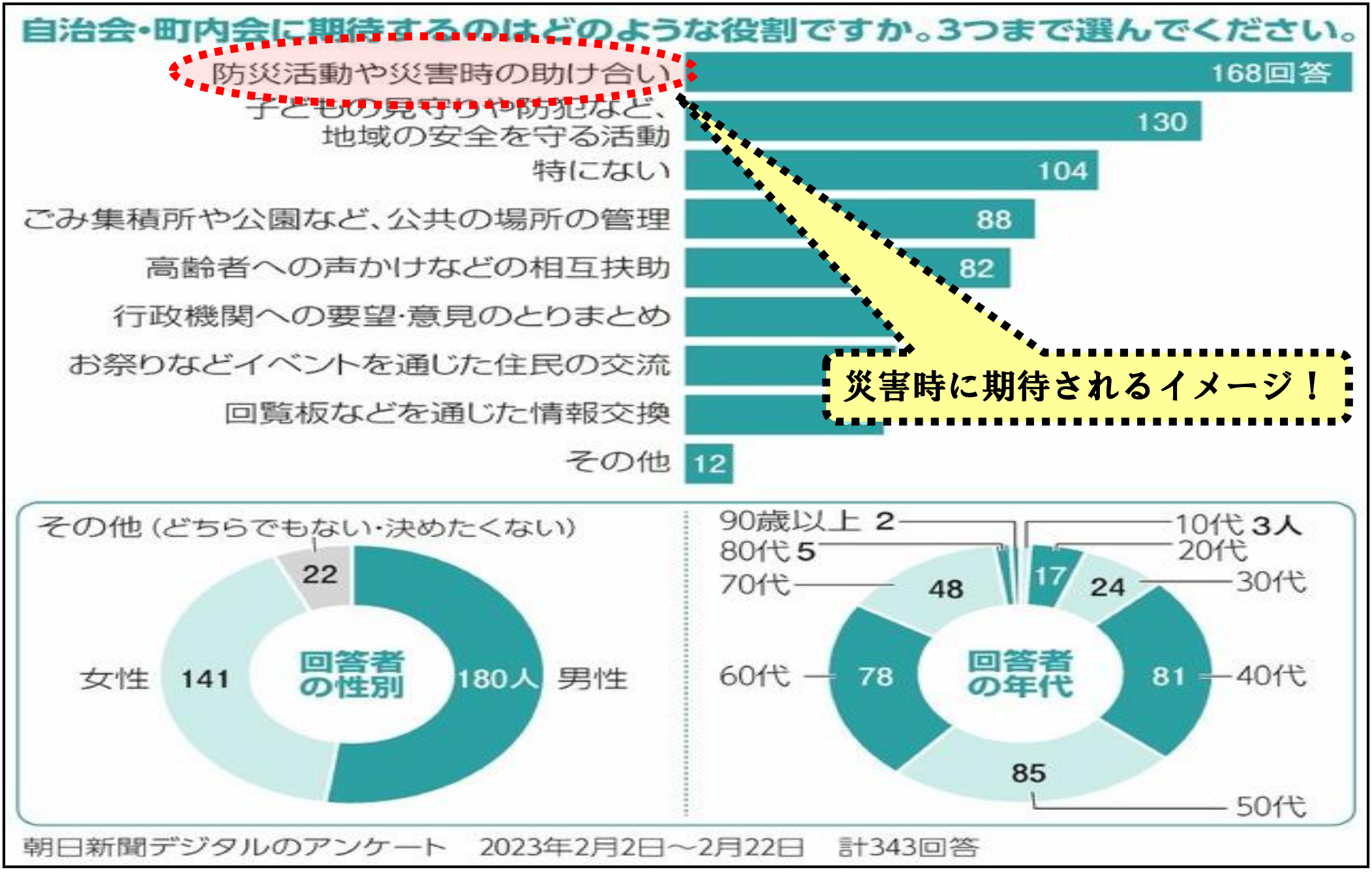
共助の話の前に

自治会は必要なの？

（無くても困らないのでは？）

自治会なんか無くても普段の生活には何も困らない！

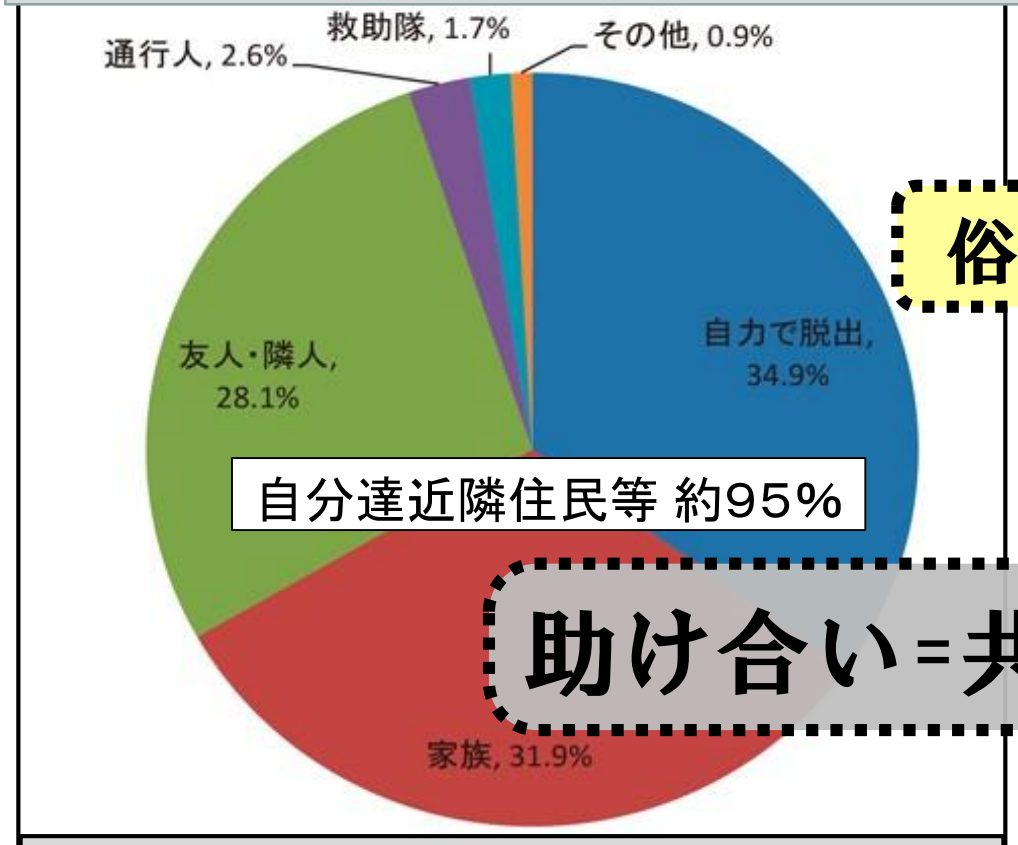
《自治会が一番 期待されている役割？》



大規模災害での実情は

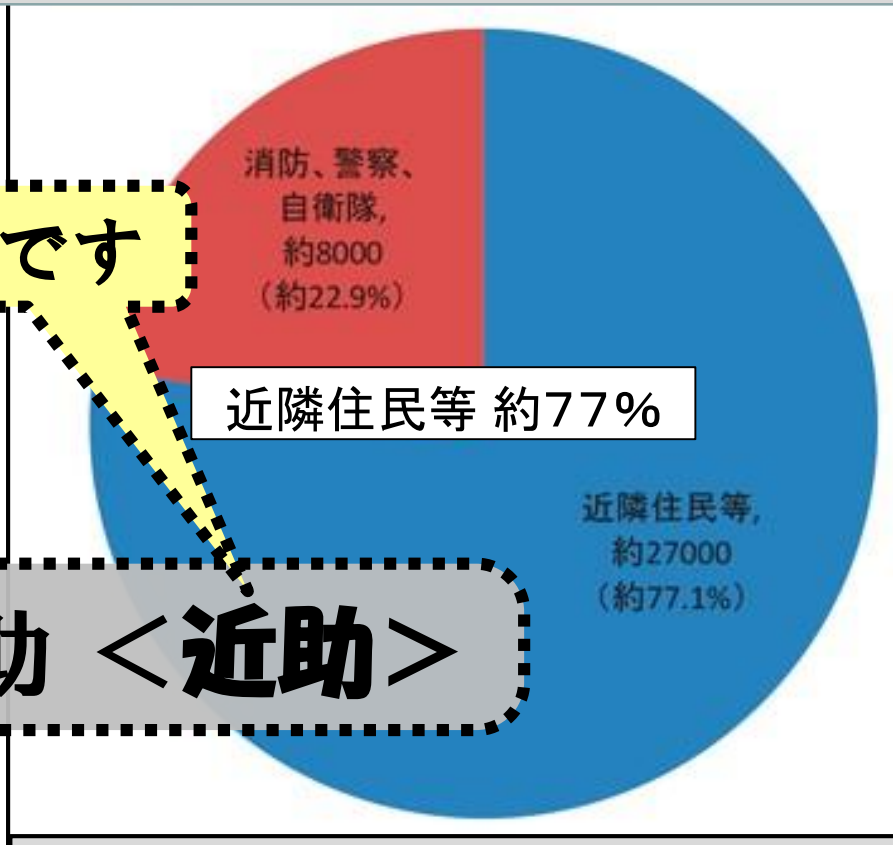
《災害時 主体的な救助はだれが？》

阪神淡路大震災時に生き埋めや閉じ込め救助主体



自分達近隣住民等 約95%

標本調査(社)日本火災学会(1966)「1995年兵庫県南部地震に於ける火災に関する調査報告書」抜粋引用



近隣住民等 約77%

俗称です

助け合い＝共助 ＜近助＞

推計：河田恵昭(1997)「大規模地震災害による人的被害の予測」自然科学第16巻第1号参照。但し、割合は内閣府追記

最近の自然災害

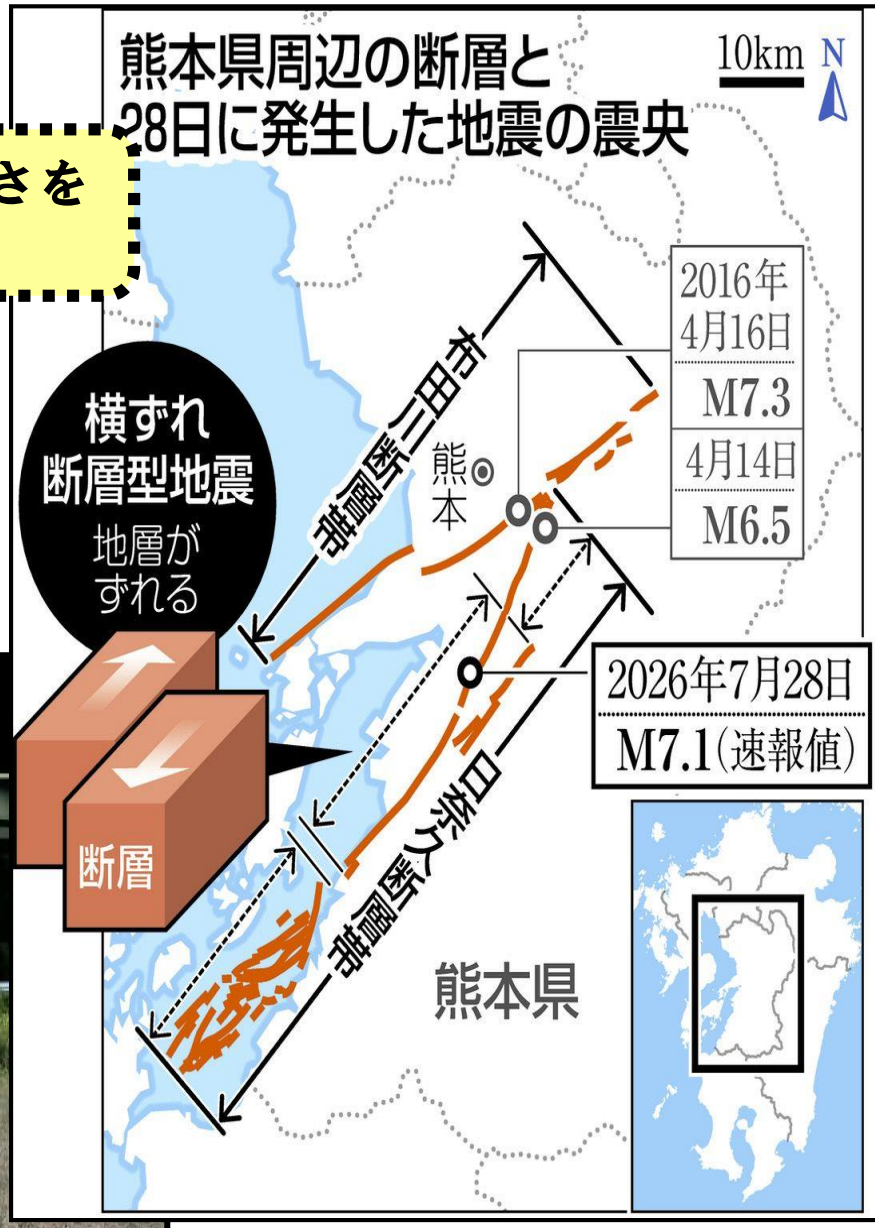
最近の水害や地震に関連する情報！

熊本地震関連のご案内

2026年7月

この写真は活断層の凄さを
理解してもらう為！





日奈久断層帯が**右横ずれの動き**をしたことで発生

神奈川県の活断層



立川断層帯 A

幸い大和市の下に活断層が無いとのこと！

Z 伊勢原断層帯

S 塩沢断層帯

神縄断層

渋沢断層

神縄・国府津－松田断層帯

平山・松田北断層帯

三浦半島断層群

S 衣笠・北武断層帯

武山断層帯

原市 愛川町 座間市 大和市 綾瀬市 海老名市 横浜市 山北町 松田町 秦野市 伊勢原 寒川町 藤沢市 平塚市 茅ヶ崎市 鎌倉市 南足柄市 二宮町 大磯町 小田原市 湯河原町 真鶴町 三浦市

神奈川県と静岡県　塩沢断層帯【6.8程度以上　4%以下】
神奈川県　三浦半島断層群（主部／武山断層帯）【6．6程度かそれ以上　6%～11%】
神奈川県　三浦半島断層群（主部／衣笠・北武断層帯）【6.7程度かそれ以上　ほぼ0%～3%】

0　5　10km

最近の自然災害

中央林間の水害関連のご案内

千葉県8月13～14日 24時間367mm降雨量　レベル5大雨特別警報等


中央林間 海抜と侵水域
浸水時避難方向
外水氾濫
境川からの侵水域
(降雨 632mm/24H想定)
水害にも色々な事象があることの理解の為！
72.6m
77.6m
78.5m
79.1m
66.7m
東自治会
浸水深の色の見方
浸水深
水深の目安
5.0m
2階の軒下までつかる程度
3.0m
2階の床下までつかる程度
1.0m
大人の腰までつかる程度
0.5m
1階の床高までつかる程度
浸水した場合に想定される水深
(ランク区分)
5.0m以上の区域
3.0m以上 ～ 5.0m未満の区域
1.0m以上 ～ 3.0m未満の区域
0.5m以上 ～ 1.0m未満の区域
～ 0.5m未満の区域
［東自治会は地勢的に水害に有利かと］
・海抜70~80m津波の危惧は低い
・引地川の水源(湧水)より高い
・東自治会は境川との高低差が10m以上
(侵水想定域とは大きく離れている)
・液状化現象は3.11でも発生していない
・裏山や崖がなく、土石流や崖崩れの危惧はない

中央林間の雨水出水浸水想定区域 (ハザードMAP抜粋)





内水氾濫

通勤や通学で駅に向かう時、思わぬ場所で！

想定最大規模降雨(1時間降水量153mm)

その地域で1年間にその規模を超える降雨が発生する確率(年超過確率)が概ね1/1000(1000年に1度程度)となる、過去の降雨データ等をもとに算出した値です。

中央林間の我々はどん様な自然災害を意識？

大和市地域防災計画
第１編　総則

地震別 ＼ 項目別	都心南部直下地震	三浦半島断層群の地震	神奈川県西部地震	東海地震	南海トラフ巨大地震	大正型関東地震
本市において想定される震度	６弱	５強～６弱	５弱	５弱～５強	５弱～５強	６強～７
規模（ﾏｸﾞﾆﾁｭｰﾄﾞ）	7.3	7.0	6.7	8.0	9.0	8.2
発生確率	南関東地域のＭ７クラスの地震が30年間で70%	30年以内6～11%	過去400年の間に同クラスの地震が５回発生	南海トラフの地震は30年以内70～80%	南海トラフの地震は30年以内70～80%	30年以内ほぼ0～6%

都心南部直下地震
南関東地域 M7 震度6弱 30年間70%

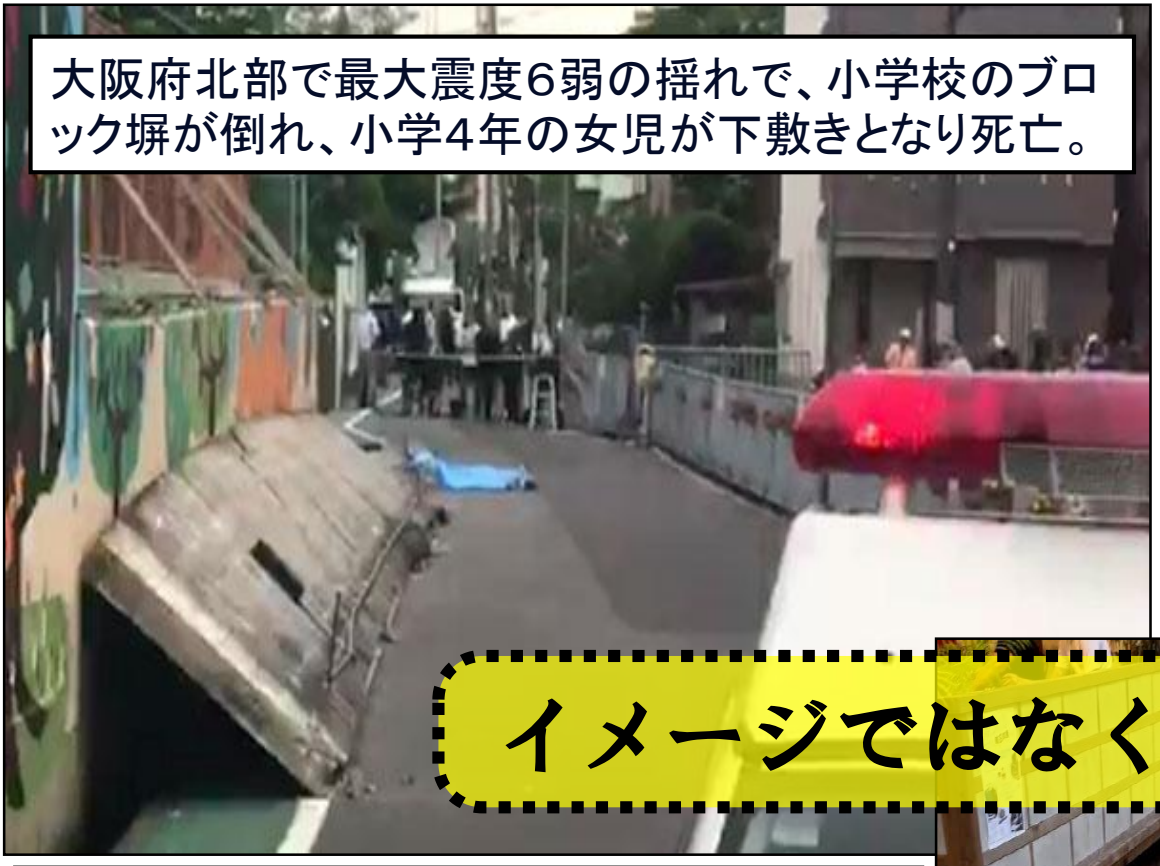
【被害想定結果：大和市域】

本市における地震被害は、神奈川県が平成2[illegible]査結果を基に想定している。なお、今後、県が新たに被害想定調査を実施する場合には、その調査結果をもとに見直しを行なっていく。

項目 ＼ 想定地震		都心南部直下地震	三浦半島断層群の地震	神奈川県西[illegible]地震	[illegible]海地震	南海トラフ巨大地震	大正型関東地震
マグニチュード		7.3	7.0	[illegible]	[illegible]	9.0	8.2
建物被害	全壊棟数	920	190	[illegible]	[illegible]	*	9,060
	半壊棟数	5,280	180	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
火災被害	出火件数	*	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	焼失棟数	390	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
死傷者数	死者数	50	10	0	0	*	420
	重症者数	60	20	*	*	*	270
	中等症者数	530	210	*	10	20	2,000
	軽傷者数	770	300	0	10	30	2,460
避難者数	１日目～３日目	15,400	4,520	0	40	110	84,980
	４日目～１週間後	15,400	4,520	0	40	110	79,740
	１か月後	15,400	4,520	0	40	110	68,910

この地震を想定して備えを！

大阪府北部で最大震度6弱の揺れで、小学校のブロック塀が倒れ、小学4年の女児が下敷きとなり死亡。



防災士が体験した「震度6弱」のリアル

震度5強との決定的な違い

震度5強 対処可能

震度6弱 生命の危険

体感：立っていることは不可能

「あり得ない恐怖」で身動きが取れず、何かにつかまらないと行動できないほどの激しい揺れ。

屋内の脅威：家具の転倒と閉じ込め

固定していない家具の大半が移動・転倒し、ドアが歪んで開かなくなり脱出が困難になるリスクがある。

命を守る日常的な備え

①家具の固定　②水・食料・電源の確保　③避難経路の確

イメージではなく実際は！







地震

宮崎県日南市 最大震度6弱の被害の様子

気象庁震度階級関連解説表 震度6弱

人の体感・行動	立っていることが困難になる。
屋内の状況	固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。
屋外の状況	壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。
地盤・斜面等の状況	地割れが生じることがある。がけ崩れや地すべりが発生することがある。

※震度が同じであっても、地盤の状況などにより被害は異なります。
※この資料では、ある震度が観測された際に発生する被害の中で、比較的多く見られるものを記述しており、これより大きな被害が発生したり、逆に小さな被害にとどまる場合もあります。
出典：気象庁震度階級関連解説表

東自治会での「共助」って、どういうこと？

地域でお互いに助合いを図る！

共助

自分の安全が確保できたら、皆で減災への共同作業
（一号公園に参集し、災害対処活動）

◆倒壊家屋内や転倒家具下敷きになった被災者／負傷者の救出救助と救護

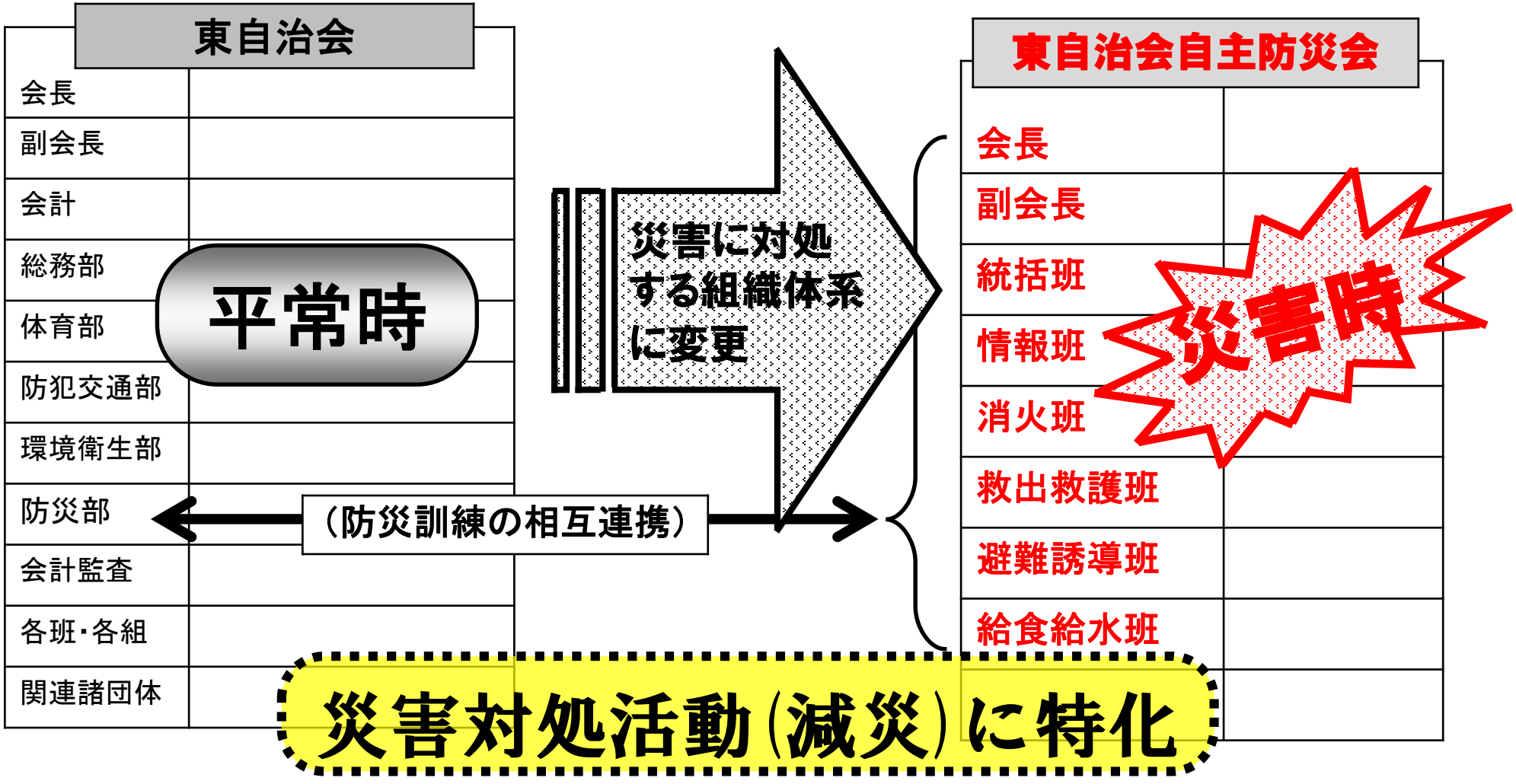
≪地震火災が最も怖い≫

◆火元確認の呼掛けと出火監視巡回/消火活動
⇒火元確認の呼掛け(ガス元栓／各種ストーブ／電熱機器等)とガス臭・発火臭・発煙・出火の監視巡回
⇒消火器での初期消火／スタンドパイプにて拡大延焼への消火活動

◆避難行動要支援者への安否確認とサポート
⇒対象者の安否確認を定常支援者や民生委員と連携しサポート

共助による減災活動には防災組織が必要 ⇒ **東自治会自主防災会**

中央林間東自治会と中央林間東自治会自主防災会の違い



［平常時］防災部が意識啓発・防災訓練計画立案・防災資機材整備拡充・防災情報収集と広報活動を担う。

［災害時］単に防災部ではなく、東自治会全体を災害に対処する機能的な組織体系(右側)に変更し「**中央林間東自治会自主防災会**」として災害対処活動する。



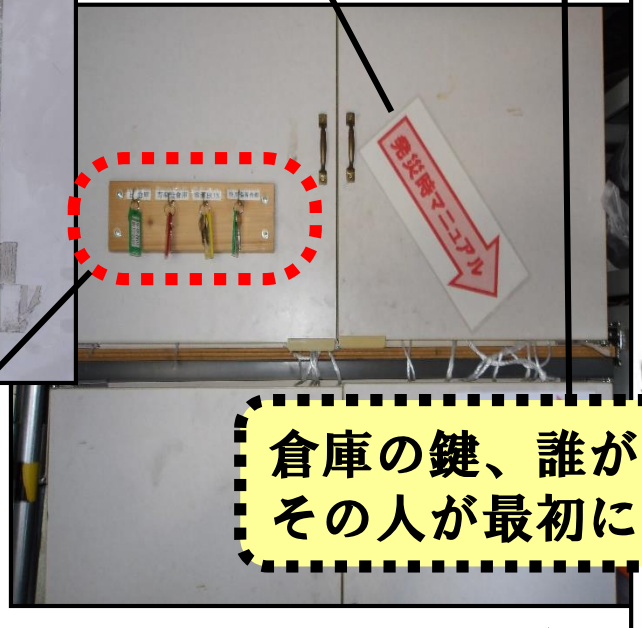
具体的な災害対処活動、何するの？

発災時 自治会倉庫の開錠は?

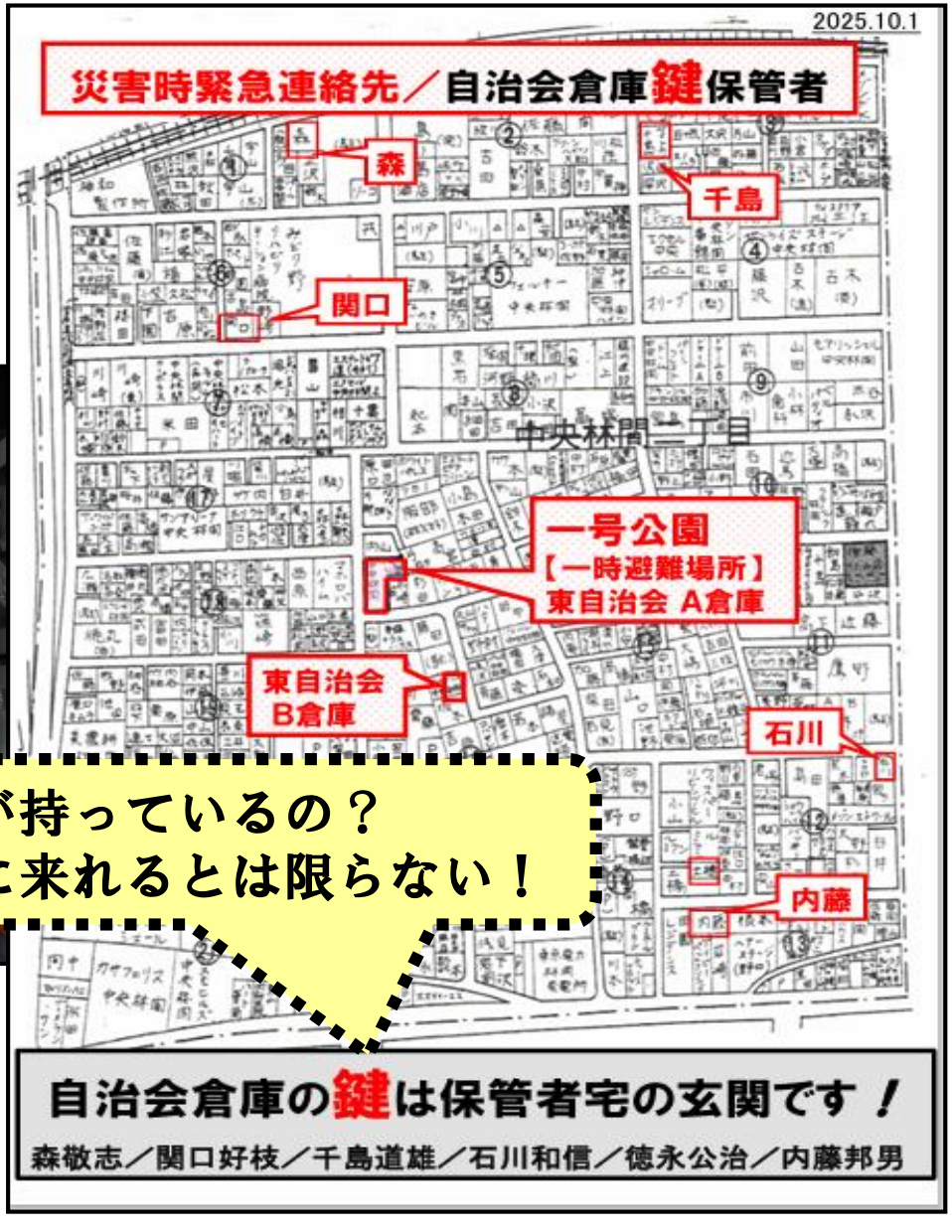


災害時マニュアル
A3版

＋救急箱



Keyホルダー
プレート



倉庫の鍵、誰が持っているの？
その人が最初に来れるとは限らない！

災害発生時 一号公園 A倉庫 開錠は？

鍵保管者宅の玄関ですよ

発行日：2023.4.1［第6版］
発行：中央林間東自治会防災部

〖災害時〗

大和市中央林間 東自治会自主防災会マニュアル

災害時マニュアル

≪ このマニュアルは平常時に斜め読みを≫

災害発生時にまずやること

自主

1.防災資機材の搬出設置
2.災害対策本部設営

防災資機材リスト
災害対策本部設営手順・レイアウト

3.災害対処活動の各班リーダー選出とメンバーの割振り

東自治会自主防災会
組織表と役割

参集者は積極的に参画を！

4.出火監視巡回活動

消火班 出火監視巡回活動
ポイント／ボード(表／裏)

5.炊出し釜戸設置と火越し

A倉庫内 レイアウト

◆指示待ち(受動)ではなく、自主的(能動)に災害対処活動を！

2026.4.1［第6版］

中央林間東自治会自主防災会 災害対策本部 設営手順

［大規模災害に伴い、東自治会➡東自治会自主防災会に組織変更］

表面
A3版

①災害対策本部開設宣言　指定者

東自治会自主防災会 会長(不在時:副会長)が災害対策本部開設を宣言

②自治会倉庫の開錠（A&B倉庫）　指定者

会長／副会長／鍵保管者／災害時に保管者宅から取得者の何れかが開錠

③災害対策本部設営手順の取出し　指定者

上記②項の四者の何れかが、災害マニュアルケースより本部設営手順の取出し

④防災資機材の搬出　全員参加

防災資機材リストに準じて、A倉庫＆B倉庫よりを資機材を一号公園に搬入。

⑤災害対策本部設営　全員参加

設営レイアウト図に準じ、本部テント・資機材配備・掲示板・案内表示等の設置

⑥参集者は相互相談の上、各班長と各班メンバーを指名

参集者は自己申告を含め相互相談にて、各班長と各班メンバーを指名

⑦統括班長は各班の名簿作成・リスト掲示・ビブス配布

統括班は名簿作成・リスト掲示・ビブス配布等を分担して活動開始

⑧各活動班マニュアルの内容確認と作業分担の共有化

各班長は班メンバーと活動内容の確認と、作業分担の共有化を図る

⑨消火班は速やかに出火監視巡回活動を開始

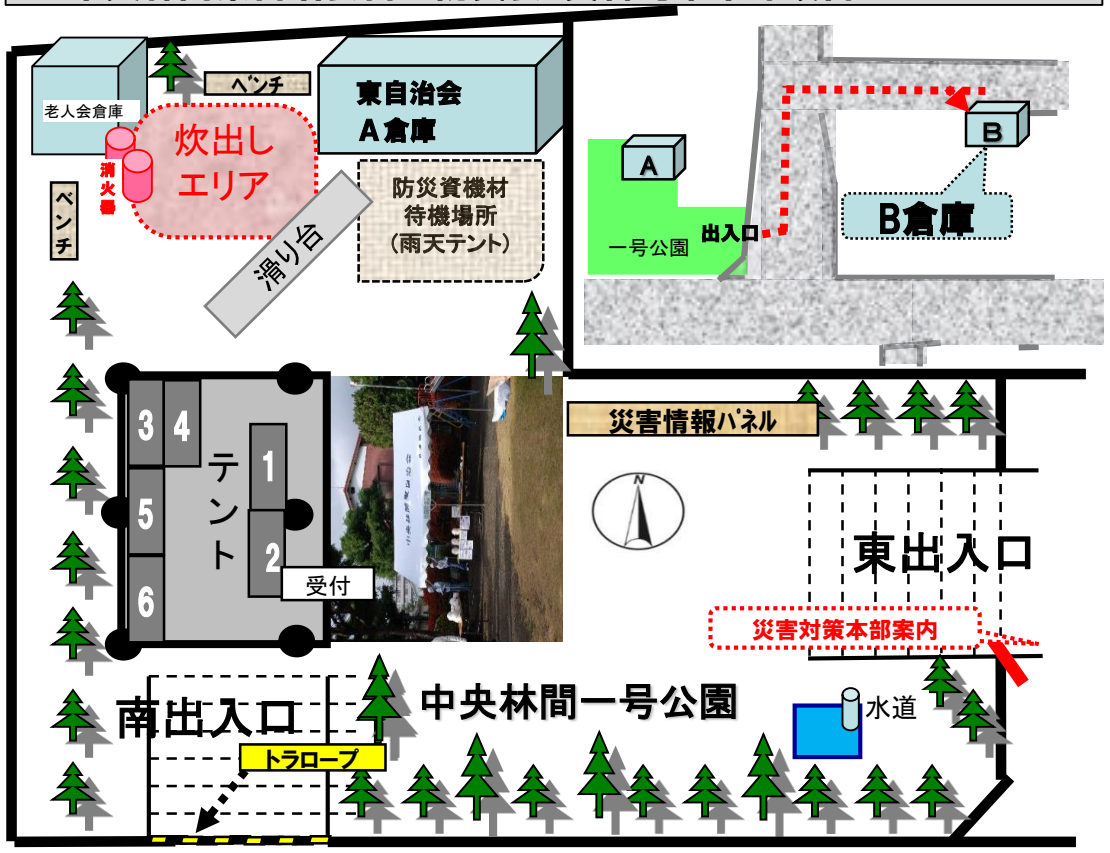
各エリア毎にメンバー編成し、出火監視巡回にて出火の未然防止を図る

各班の活動内容は各班の活動マニュアル別紙参照

裏面
A3版

2026.4.1［第6版］

中央林間東自治会自主防災会　災害対策本部設営レイアウト



こちら南側は車両の往来頻度が高い為、出入口は東側に限定

①自治会倉庫より搬出の防災資機材リスト参照。
②テントはトラテープ(黒／黄)貼付けのパイプ／天蓋袋。
③テントは強風を考慮し、樹木、遊具柱、打ち杭にロープ固定。
④長机は6本(A倉庫)／パイプ椅子は30脚(B倉庫)取出す。
⑤B倉庫は上記レイアウド図右上の**破線ルート**参照。
⑥テーブル1&2は受付用／テーブル3~6は防災備品用。
⑦南側のスロープ出入口には、トラロープにて出入口使用禁止。
⑧東側の出入口には災害対策本部看板を設置。
⑨各種災害情報の掲示板(パネル掲示)を設定。**【情報共有化】**
⑩雨天時は全てのテントを張り、外周にはブルーシートを張る。
（可能な限りテントは互いに固定し、樹木にロープ掛けし強風に配慮）

災害時

出火監視巡回ボード Aエリア ：2丁目-1～-9

【監視内容】出火／発煙／火災臭／ガス臭／プロパンボンベの転倒
【巡回呼掛け】ガス元栓／ガス・石油ストーブ／電気コタツ・カーペット・ヒーター等の断
【監視結果報告・掲示】本部への報告と掲示



緊急連絡は簡易無線と直接本部へ急報

災害時

消火班 出火監視巡回 活動ポイント

①消火班長がエリアリーダーを指名し、各エリア毎に三人一組の構成。
②出動前に、出火監視ボート・ヘルメット・軍手・ハンドマイク・簡易無線機の準備。
③出動前にハンドマイク・簡易無線の動作確認。
④監視巡回ルートの確認。
⑤地震発生後は一時間毎に1回監視出動(6回まで) その後の判断は消火班長に一任。
⑥異常感知は簡易無線で連絡し、一人は本部へ戻り異常感知状況を本部全体に急報！

★異常感知時はハンドマイクで該当宅や近所に呼掛けと本部へ急報！

≪誤報を恐れず、躊躇せずに・・・≫

⑦出動時／帰還時は必ず、消火班長に報告。

裏面

≪出火監視巡回時の呼掛け（ハンドマイク）≫

- こちらは東自治会です。
- 出火監視の巡回中です。
- ガス元栓/ストーブ/電熱機器/タバコの始末は大丈夫ですか?



【明日は我が身】この写真はネットより、地震火災の恐さの教材として引用させて頂きました

【明日は我が身】この写真はネットより、地震火災の恐さの教材として引用させて頂きました



2015年度 消火班による出火監視巡回訓練

消火班出動





Bエリア出火監視巡回



災害時

消火班 出火監視巡回 活動ポイント

①消火班長がリーダーを指名し、各エリア毎に三人一組の構成。
②監視巡回出動には、出火監視ボート・ヘルメット・軍手・ハンドマイク・簡易無線。
③出動前にハンドマイク・簡易無線の動作確認。
④監視巡回ルートの確認。
⑤地震発生後は一時間毎に1回監視出動(6回まで) その後の判断は消火班長に一任。

★異常感知時はハンドマイクで該当宅や近所に呼掛けと本部へ急報！（誤報を恐れず、躊躇せずに・・・）

⑥異常感知は簡易無線で連絡し、一人は本部へ戻り異常感知状況を本部全体に急報！

⑦出動時／帰還時は必ず、消火班長に報告。

≪火元確認の呼掛け≫(ハンドマイクにて)
・こちらは東自治会です。
・出火監視の巡回中です。
・ガス元栓／ストーブ／電熱機器／タバコの始末は大丈夫ですか?

裏面

災害時

出火監視巡回ボード Bエリア ：2丁目-10～-15

【監視内容】出火／発煙／火災臭／ガス臭／プロパンボンベの転倒
【巡回呼掛け】ガス元栓／ガス・石油ストーブ／電気コタツ・カーペット・ヒーター等の断
【監視結果報告・掲示】本部への報告と掲示



≪最優先≫異常感知時は本部に緊急連絡！

表面

緊急連絡は簡易無線と直接本部へ急報⑥

地震火災が最も怖い為、出火監視巡回活動は欠かせない！

2017年度 夜間防災訓練 出火監視巡回訓練





災害は夜でも雨天で・・・



災害時 消火班 出火監視巡回 活動ポイント

①消火班長がエリアリーダーを指名し、各エリア毎に三人一組の構成。
②監視巡回出動には、出火監視ボート・ヘルメット・軍手・ハンドマイク・簡易無線。
③出動前にハンドマイク・簡易無線の動作確認。
④監視巡回ルートの確認。
⑤地震発生後は一時間毎に1回監視出動(6回まで) その後の判断は消火班長に一任。

★異常感知時はハンドマイクで該当宅や近所に呼掛けと本部へ急報！（誤報を恐れず、躊躇せずに・・・）

⑥異常感知は簡易無線で連絡し、一人は本部へ戻り異常感知状況を本部全体に急報！
⑦出動時／帰還時は必ず、消火班長に報告。

≪火元確認の呼掛け≫
・こちらは東自治会です。
・出火監視の巡回中です。
・ガス元栓／ストーブ／電熱機器／タバコの始末は大丈夫ですか？

地震火災(通電火災)がいちばん怖い！

表面

④

災害時 出火監視巡回ボード Bエリア ：2丁目-10～-15

【監視内容】出火／発煙／火災臭／ガス臭／プロパンボンベの転倒
【巡回呼掛け】ガス元栓／ガス・石油ストーブ／電気コタツ・カーペット・ヒーター等の断
【監視結果報告・掲示】本部への報告と掲示

緊急連絡は簡易無線と直接本部へ急報

⑤

出動前に各エリアのルート図確認と連絡用トランシーバの携帯【要】

消火器の操作消火訓練

消防団第五分団より消火器の扱い方の指導を受け、実際にガス火炎の消火訓練を体験。





初期消火の為に消火器操作の習得を！





女性や子供達も実際に消火体験

［地震火災と初期消火］

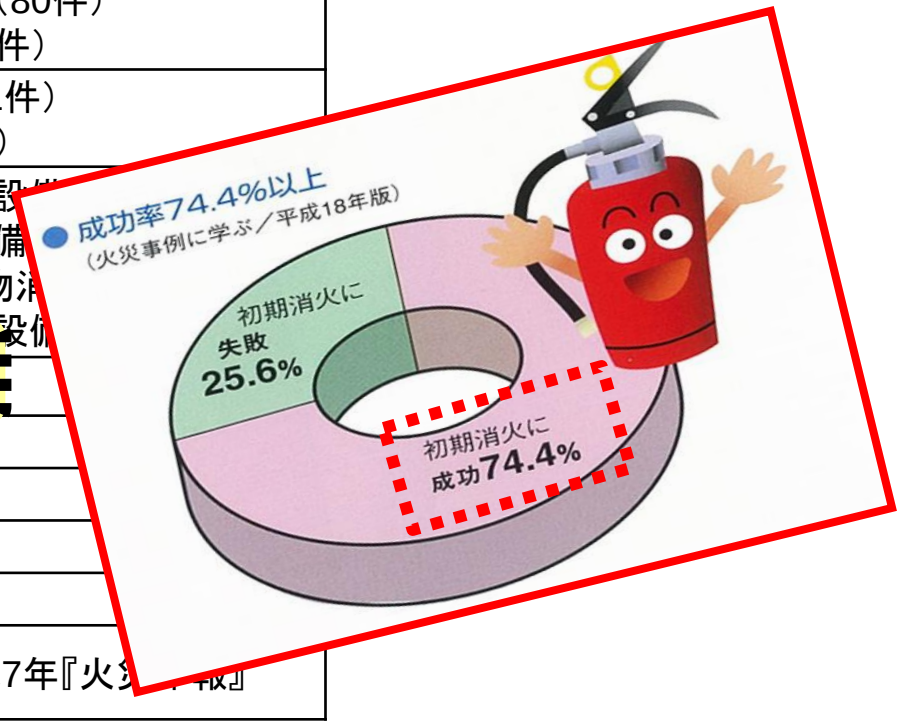
この資料は「震災対策知恵袋」ネットより引用

阪神・淡路大震災（1995年）の際に発生した火災において、最も役立った初期消火器具は“**消火器**”でした。

初期消火器具の使用状況

区分	阪神・淡路件数	有効件数	有効率	内訳
消火器	81件	38件	46.9%	・粉末消火器（80件） ・泡消火器（1件）
簡易消火用具	12件	4件	33.3%	・水バケツ（11件） ・乾燥砂（1件）
固定消火設備	13件	2件	15.4%	・屋内消火栓設 ・粉末消火設備 ・ハロゲン化合物消 設備
水道・浴				
寝具・衣類等	2件	2件		
もみ消した	3件	1件		
その他	6件	1件	16.	
初期消火なし	139件	---	---	
合計	285件	58件	---	※ 参 成7年『火 報』

初期消火には消火器が最も役立つね！



また、東京消防庁によると、初期消火が行われた際に最も多く使用（7割以上）されていたのも**消火器**であったといったデータがあります。

※消火器を使用した初期消火の成功率［2010年］⇒ **【成功78.9%】**【失敗21.1%】

消火器設置MAP

2023.7.20[第12版] 中央林間東自治会防災部

緊急時は誰でも取出し活用を！



消火器の持ち方・操作方法



粉末（ABC）蓄圧式10型消火器［普通火災・油火災・電気火災に対応］

≪初期消火に躊躇せず活用を!≫

2019.2.1 中央林間東自治会防災部

消火器設置のご協力を

中央林間東自治会は消火器を自治会全域に設置中です。

地震火災や**台所出火**などの緊急時、誰でも簡単に取出し≪初期消火≫に使えます。

玄関外・車庫・門塀脇等に設置を！



消火器は自治会で購入につき費用は一切掛りません。

地震火災は怖い
台所出火は怖い



粉末（ABC）蓄圧式 消火器 10型



問合せ：石川和信 ☎ 046-293-6827／ imarokazu@jcom.home.ne.jp

スタンドパイプ消火資機材操作放水訓練

消火栓蓋(マンホール蓋)の開封から放水までを順次 説明指導を受け、放水体験訓練





子供達も実際に放水体験

拡大類焼・延焼を防ぐ為に！





女性も実際に放水体験

2015年救出救護班による 避難行動要支援者への安否確認訓練



救出救護班と定常支援者


救出救護班出動


避難行動要支援者を車イスに



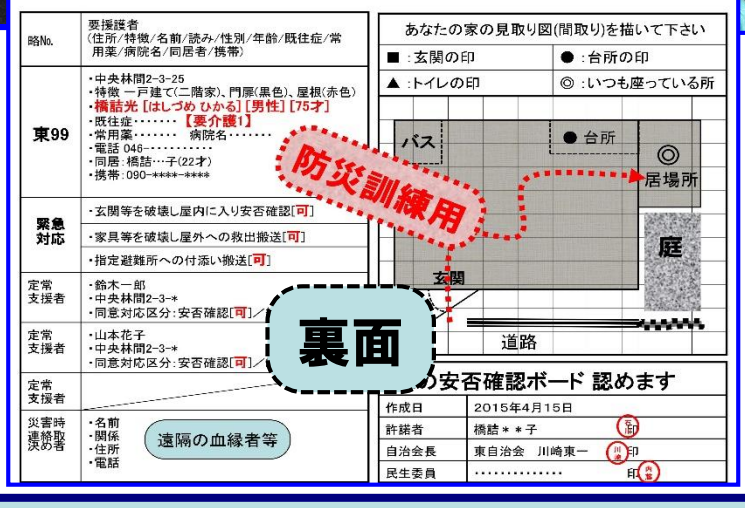
在宅が困難な為、随伴避難誘導



災害対策本部に到着


班長が会長に活動結果報告





災害時 避難行動要支援者への安否確認は人命に関わる重要な活動！

災害対処活動に定形シナリオなどありません

発災時、参集メンバーでその都度、対処活動 ⇨ 〖**共助**〗

この後、一時避難施設のご案内します

大規模災害発生時 ⇨ 東自治会地域の我々はどうなるの？

大規模災害発生

継続居住困難

一時避難場所(一号公園)

災害対策本部

一号公園

暫定避難

一時避難施設



長期避難

継続居住修復

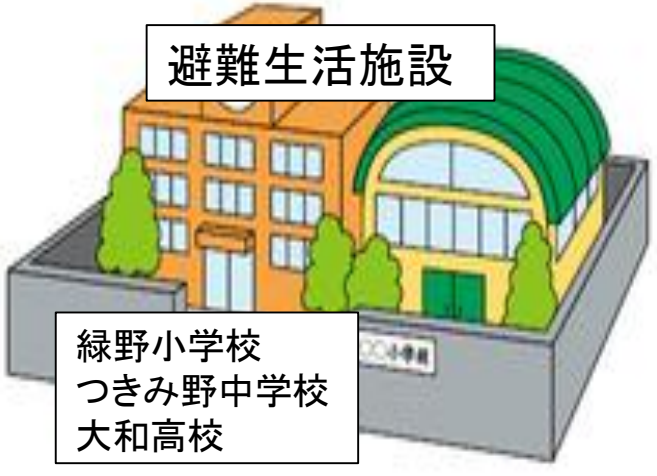
継続居住修復

継続居住可能

在宅避難



避難生活施設



「継続居住修復」災害ボランティアさんにご協力頂ければと思います

【地域連携による災害対処活動】一時避難施設 設定エリア



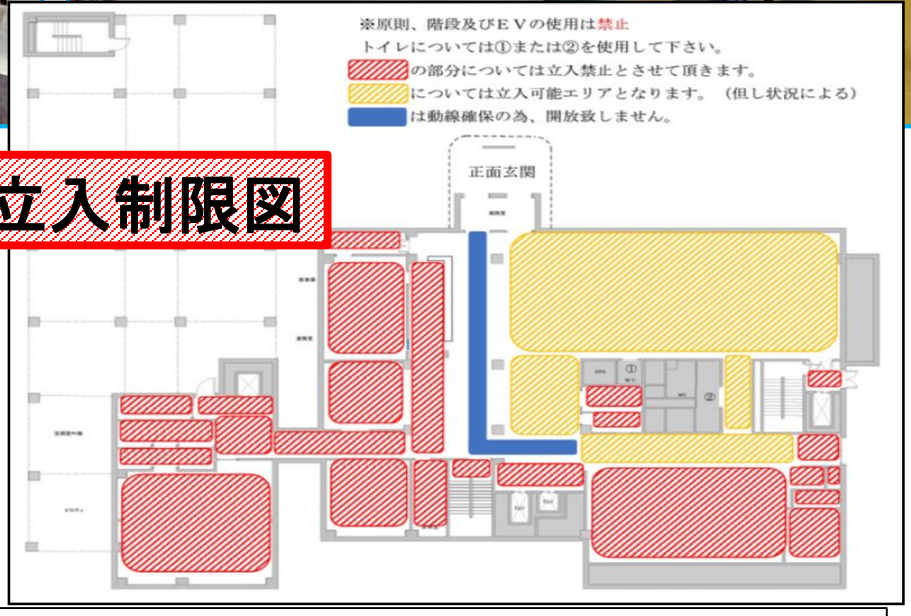
一時避難施設 避難者収容予定エリア
(入り口 玄関　受付カウンター)



一時避難施設 避難者収容予定エリア
（1F リハビリトレーニング　エリア）



防災備蓄倉庫

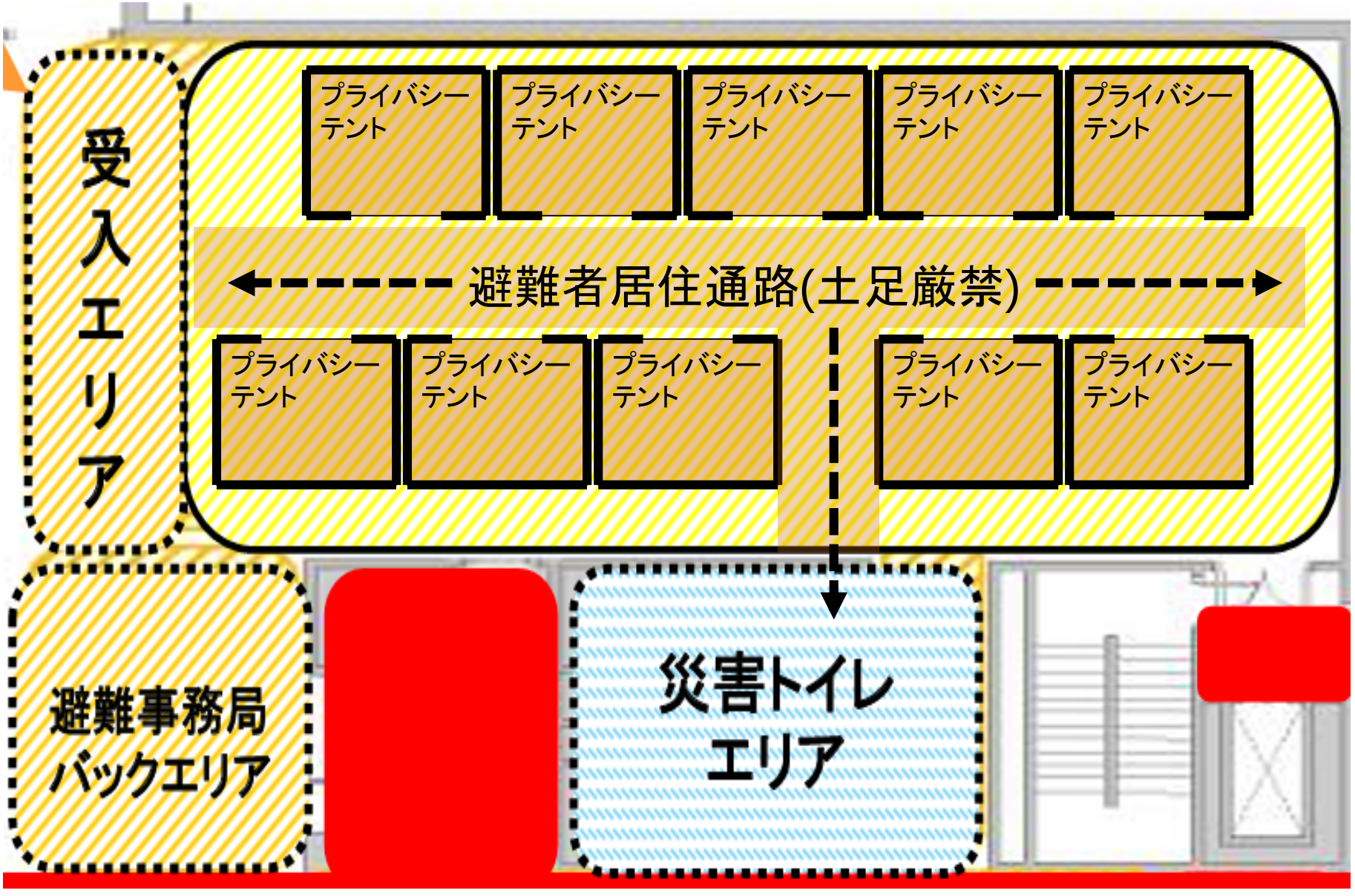


立入制限図

長期保存飲料水3000L／ﾌﾟﾗｲﾍﾞｰﾄテント／災害用トイレ／各種避難施設備品 備蓄中

2－2－17

プイバシーテント設定エリアと避難者通路



避難者居住エリア[土足厳禁]／災害トイレエリア☛スリッパ

2－1－1

受入体制の資材備品の防災備蓄倉庫内の位置表示カード











一時避難施設 開設初動受入対応の模擬訓練



一時避難施設 受付対応訓練
・スペースと設置／ツール確認／説明方法／各種表示カード

災害が発生する前に＜備え＞として



プライベートテント組立と
各種クッションの設定訓練

みどり野リハビリテーション病院と東自治会の合同模擬訓練２０２６年度実施予定

東自治会 地域防災のお問合せは

問合せ先:中央林間東自治会 防災顧問石川和信☎046-293-6827